

宮崎森林管理署都城支署交渉（全国林野関連労働組合都城支署分会）
議 事 要 旨

1 日 時：平成28年4月27日（水）15：00～16：00（60分）

2 場 所：宮崎森林管理署都城支署 会議室

3 出席者：

宮崎森林管理署都城支署	山部 義臣	支署長
同	久保田 修	総括事務管理官

全国林野関連労働組合 都城支署分会	藤田敬一郎	執行委員長
同	原口 隼人	副執行委員長
同	谷口 慎吾	書記長
同	大石 成人	執行委員
同	内場 司	執行委員
同	釜 稔	執行委員

4 交渉事項

- （1）平成28年度の業務に係る労働条件の考え方について
- （2）職員の健康安全確保対策について

5 議事概要

- （1）平成28年度の業務に係る労働条件の考え方について

組合）平成28年度の業務量が増加していることから、今後の業務量も増加し続けるのではないかと不安が職員にある。業務量の増加に伴い、職員の労働条件等の低下が危惧されるが、労働条件等の低下を招かないためには、各種業務をどのように進めていくのか伺いたい。

当局）各種業務の請負事業については、早期かつ計画的な発注に努めるとともに、外注できる業務については予算の確保に努めて参りたい。

また、各事業の進捗状況をこまめに把握し、事業に遅れがあるところは、各グループ内又は、署全体で応援態勢を整え労働条件の低下を招かないよう努力して参りたい。

- （2）職員の健康安全確保対策について

組合）職員の健康安全について、メンタル面を心配しているが、対策はどうする考えか。

当局）本年度の「宮崎森林管理署都城支署「心の健康づくり」計画」に基づきながら、健康安全管理監督者がリーダーシップを発揮して、取り組んでいく考えである。
心の不健康な者が出てからでは遅いので、職員が働きやすい職場環境づくりに心掛け、健康・安全意識が定着するよう、引き続き節目節目で指導を繰り返し行い、心の健康を含めた健康・安全確保に努めて参りたい。